



No. 2014-076

2014年11月13日

報道関係各位

独立行政法人国際交流基金アジアセンター
公益財団法人日本サッカー協会
公益社団法人日本プロサッカーリーグ

国際交流基金×JFA×Jリーグ 共にアジアにおけるサッカー交流を展開

独立行政法人国際交流基金（ジャパンファウンデーション）アジアセンター、公益財団法人日本サッカー協会（以下 JFA）、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（以下 Jリーグ）の三者は、アジアにおけるサッカー交流ならびに協働事業に関する覚書を締結いたします。

東京オリンピック・パラリンピックが開催される 2020 年に向けて、アジアの人々の間に隣人としての共感や共生の心が育まれていくことを目指し、芸術・学術、スポーツ、日本語教育をはじめとする様々な分野での文化交流を進めるため、2014 年 4 月に国際交流基金内にアジアセンターが新設されました。この国際交流基金アジアセンターと、JFA、J リーグが連携して、世界で最も愛されているスポーツのひとつであるサッカーを通じ、まずは東南アジアに焦点を当て、日本と東南アジアから交流の輪を広げていきます。

アジアのサッカーが更にレベルアップすれば、それは必ず日本のサッカーのレベル向上にもつながります。

アジア各国との間では、近年、選手や指導者の交流が盛んに行われ、また日本代表や J リーグなどの試合の TV 放送が行われる機会も増えてきました。こうした状況を背景に、アジア、とりわけ東南アジアのサッカーファンの間では日本の存在感が高まり、また日本のサッカー界との交流促進を求める各国のサッカー関係者の声も大きくなっています。この良好な関係をより深め、さらには世界に向けて、力を合わせてレベルアップした「アジアのサッカー」を発信していくことにつなげていきたいと考えています。

なお、本件における覚書の概要と今後の事業予定は以下の通りです。

■ 概要

1. アジアにおける、市民同士、青少年同士の相互理解や交流の促進につながるサッカー関連事業
2. アジアにおけるサッカーのレベル向上につながる、サッカー選手、コーチ、審判、マネジメント関係者等人材の育成等への共同取組み
3. サッカー交流を促進する基盤を構築するための、アジアにおける、サッカー選手、コーチ、審判、マネジメント関係者等人材間のネットワーク強化
4. アジアにおける、サッカー国際交流試合、共同研修やセミナー等協働事業

■ 今後の事業予定

- ・各国代表合宿の受け入れ
(2014年9月21日から10月4日まで U-20 ブルネイ代表、11月4日より U-22 フィリピン代表、11月9日より U-14 カンボジア代表受け入れ)
- ・日本人指導者の東南アジア各国代表チーム等への派遣
- ・JFA 指導者講習会の東南アジア各国における実施 (2014年11月10日よりタイで実施予定)
- ・東南アジア各国の育成年代の選手による国際大会の日本での実施
- ・東南アジア各国の育成年代のコーチおよびスタッフの研修受け入れ

- ・東南アジア各国のリーグ運営関係者、クラブスタッフ・トレーナー、メディア関係者等日本招聘による、リーグ運営、クラブ経営、芝管理、トレーニング、TV 等中継技術等の実地・視察研修実施
- ・東南アジア各国リーグへの日本人スタッフ（マネジementコンサルタント）派遣
- ・東南アジア各国での主として子供向けサッカー教室の実施
- ・東南アジア各国の子供向け Jリーグ「よのなか科」展開 など

■独立行政法人国際交流基金（国際交流基金）

主な事業内容：世界各国との文化芸術交流、海外における日本語教育、日本研究・知的交流の 3 つを主要活動分野とする国際交流事業の実施と支援。新部署としてアジアセンターを 2014 年 4 月に創設。幅広い分野でアジアの中の交流と協働を促進する。

理事長：安藤裕康

所在地：〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

■公益財団法人日本サッカー協会（JFA）

主な事業内容：日本を代表するサッカーチームの組織、競技会の実施、選手・指導者・審判の登録と育成

会長：大仁邦彌

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス

■公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）

主な事業内容：日本サッカーの強化と地域に密着したクラブ構想を掲げたプロサッカーリーグの運営

チェアマン：村井満

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人国際交流基金 コミュニケーションセンター

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

TEL: 03-5369-6089 / FAX: 03-5369-6044

公益財団法人 日本サッカー協会 コミュニケーション部 広報グループ

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス

TEL: 03-3830-1807 / FAX: 03-3830-1813

公益社団法人 日本プロサッカーリーグ 広報部

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス

TEL: 03-3830-1866 / FAX: 03-3830-1910

(参考資料)

国際交流基金アジアセンターとJFAの連携事業事例

チーム招聘

1. U-20ブルネイ代表 御殿場キャンプ

日程：2014年9月21日～10月5日

場所：静岡県 御殿場高原 時之栖

来日人数：35名（内選手25名、コーチ他スタッフ10名）

練習試合結果：3敗

9/23(火) vs 静岡大学 0-5(前半0-2、後半0-3) 45分×2

9/28(日) vs 東海大学 0-2(前半0-0、後半0-2) 45分×2

10/2(木) vs 加藤学園高校 0-3(前半0-0、後半0-3) 45分×2



2. U-22フィリピン代表 大阪キャンプ

日程：2014年11月4日～11月19日（予定）

場所：大阪府堺市 J GREEN 堺

来日人数：32名（内選手23名、コーチ他スタッフ9名）

練習試合（計3試合）：

11/ 9(日) vs 阪南大学 0-13 (0-4、0-4、0-5) 45分×3

11/12(水) vs セレッソ大阪 U-21 1-5 (前半1-2、後半0-3) 45分×2

11/16(日) vs びわこ成蹊大学 45分×2



3. U-14 カンボジア代表 大阪キャンプ

日程：2014年11月9日～11月21日（予定）

場所：大阪府堺市 J GREEN 堺

来日人数：31名（内選手24名、コーチ他スタッフ7名）

練習試合（計6試合）：

11/10（月）vs U-14 中河内地区トレセン 1-3（前半1-0、後半0-3）25分×2

vs U-14 豊能地区トレセン 0-7（前半0-2、後半0-5）25分×2

11/12（水）vs U-14 大阪市地区トレセン 0-4（0-3、0-1、0-0）25分×3

11/15（土）vs 住道中学サッカー部 35分×3

11/16（日）vs 岩田FC 35分×3、 11/19（水）vs セレッソ大阪 U-14 25分×3



海外研修会・講習会の開催

4. JFA 公認 C 級コーチ養成講習会

日程：2014年11月10日～17日（7日間）

場所：タイ バンコク市 バンコクグラス FC

参加者：タイ協会推薦タイ人指導者10名、現地日本人選手コーチ6名

タイ人コーチ及び現在アセアン各国でプレーしている日本人選手（タイの国内リーグには約60人）を対象に、タイのバンコクにて「JFA 公認 C 級コーチ養成講習会」を開催。JFA にとっては、C 級コーチ養成講習会の海外での開催は、昨年シンガポールに続き、2 回目。

東南アジアのリーグで活躍した日本人選手が現役引退後もそのまま現地に残り地元クラブの指導者を志すケースが増えており、現役でプレーしている間に JFA の指導者ライセンスを取得したいという要望が数多くあがっている。また、日本人コーチと現地のコーチがともに講習を受けることで将来の指導者同士の国際交流とネットワーク形成の場ともなる。アジア貢献の見地からも各国のレベルアップに効果があり、中長期的に日本の貢献度が高まると考え、今回も Jリーグと共同で実施。